

事由	転勤
記入例番号	12・13
ケース	(転勤元) 退職するが、次の勤務先で引き続き特別徴収を継続する (転勤先) 転勤してきた従業員の住民税を前職から引き続き特別徴収する
異動後の未徴収税額	特別徴収継続

給与支払報告
特別徴収に係る給与所得者異動届出書

年度	1. 現年度 2. 新年度 3. 两年度
----	----------------------

所在地	〒 ×××-××××	特別徴収義務者 指定番号	6012345
	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地	宛名番号	1234
フリガナ		担連 所属	総務課 給与係
氏名	〇〇株式会社	氏名	田中 花子
氏名又は名称		電話	0123-45-6789 内線 (123)
給 与 個 人 所 得 者	中村 太郎	職 務 の 事 由	異動後の未徴 収 税 額 の 徴 収 方 法
生 誕 日	S 33 年 6 月 9 日	1. 退職 2. 転勤 3. 休職・長期欠 4. 死亡 5. 支払少額・不定期 6. 合併・解散 7. その他 (事由・理由)	3 1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)
受給者番号	12345	6 月から 9 月から ×× 年 4 月 8 月まで 5 月まで 8 月 31 日	
1月1日現在の住所	吉野ヶ里町〇〇△△△番地	140,000 円	
異動後の住所	〇〇市〇〇町〇〇番地	35,600 円 104,400 円	

給与支払報告書に記載した事業
所内で従業員のかたを管理・特定
するための番号を記入。
特にない場合は空欄。

課税された年度の1月1日時点での住所地で課税されるため、その住所を記入。転居しても、5月分までの1年分を1月1日の住所地に納めます。

1. 特別徴収継続の場合		新しい勤務先へは、月割額 11,600 円を 9 月分(翌月10日納入期限分)から徴収し、納入するよう連絡済みです。	
特別徴収義務者 指定番号	6054321 (新規)	法人番号	0 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2
所在地	〒 ×××-××××	担 当 先 者 連 絡	総務課 給与係
フリガナ	△△市△△区〇〇丁目〇番地	鈴木 次郎	受給者番号
氏名又は名称	〇〇株式会社	345-6789 内線 (1234)	54321
納入書の要否 (新規の場合のみ記載)	2	右から 番号を 記入	2. 不要

転勤先で記入

2. 一括徴収の場合		理由	
1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があった 2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出があった		8月末で退職した給与所得者の徴収方法を、9月分から特別徴収継続に変更する場合。	
3. 普通徴収の場合		理由	
1. 異動が令和3年12月31日までで、一括徴収の申出がない 2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職金 3. 死亡による退職であるため		(ア) 特別徴収税額(年税額) 140,000円(6月から翌年5月分) (イ) 徴収済額 35,600円(6月から8月分) (ウ) 未徴収税額 104,400円(9月から翌年5月分) ↑ 特別徴収継続税額	